



城東中学校だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.4

2026.6.22

発行者 城東中学校長

TEL 26-7022

コミュニティ・スクールについて

城東中学校は、2009年の学校開校に合わせて、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)として運営することが計画されていました。そのため、開校の翌年に伊賀市で初めてのコミュニティ・スクールとなりました。伊賀市では、城東中学校のコミュニティ・スクールの成果を受けて、現在は全ての小中学校でコミュニティ・スクールを実施しています。コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんが学校運営協議会という組織をつくって、知恵を出し合い、協働して子どもたちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。学校運営協議会では、校長が作成するマニフェストや学校経営方針を承認したり、学校運営に提言をしたりして学校経営に参加していただきます。

本年度は、4月23日(木)に第1回役員会、第1回学校運営協議会を開催して、本年度の活動計画を決めていただきました。主な活動内容は、定期テスト前に学力補充のための学習会をしていただく「城東寺子屋」、「面接練習」、「通学路の安全確保の取組」等です。詳しくは、「城東中学校ホームページ」にリンクを貼ってある「城東中学校応援隊！」のホームページをご覧ください。

Web版には掲載しません

全校で交通安全教室を行いました！

5月27日(水)、全校生徒が伊賀警察署の方から、自転車を中心に交通安全のためのお話をお聞きしました。本校はバス通学生以外は全員が自転車通学を選べます。自転車は便利な乗り物ですが、被害者にも加害者にもなり得るので、安全運転を徹底することを学びました。

今年の4月1日には自転車に関する道路交通法が改正されました。対象は16歳以上ですが、交通違反に反則金が科される事になりました。それだけ自転車のルール違反や、マナー違反、それにともなう重大事故が多くあったということでしょう。反則金の有無に関わらず、自分も他者も傷つけないために、生徒のみなさんには是非交通ルールをしっかりと守ってもらいたいです。命に関わるからです。

今回の改正道路交通法では、主に次のような違反行為について注意喚起がされています。

①携帯電話使用等(ながらスマホ)、②遮断踏切立ち入り、③信号無視、④歩道通行(定められた以外の歩道通行。スピードを出して歩行者を驚かせたり立ち止まらせたりする行為)、⑤一時不停止などです。

交通安全教室では、警察の方から、自転車は車両であることを自覚するようお願いいただきました。原則は左側通行であり、歩道を走る場合は歩行者が優先であること、交差点での正しい右折の仕方などを伝えていただきました。是非、実践してください。

1年生がネットモラル学習会を行いました！

5月18日(月)、1年生がe-ネットキャラバンの講師の方から、ネットモラルについて学びました。SNS等のトラブルについて、いじめの問題やフェイクニュースなどについて、トラブルの回避方法を考えました。写真・動画の拡散、情報漏洩、誹謗中傷などのトラブルについては、「遊び半分」でも世界中に広がり、犯罪につながる可能性があります。個人情報情報を容易に相手に送らないこと、一度立ち止まって、「自分で責任がとれるのか」と考えることが大切であることを知りました。携帯依存になると、生活習慣が崩れ、勉強に集中できないなどの危険性があるので、家族や自分でルールを決め、それを守ることが大切です、それができない人はフィルタリングをかけたり、使用を控えたりする必要があります。



☆修学旅行から無事帰ってきました

6月2日(火)に出发した修学旅行、4日(木)に無事に学校へ帰ってきました。心配していた台風6号の影響もほとんど受けず、3日間の行程を予定通り実施することができました。1日目は広島市の平和記念資料館での学習の後、雨の中、平和記念公園内をボランティアガイドさんの案内で碑めぐりを行いました。真剣な態度で学習にのぞめました。2日目は広島市内の学年別見学の後、宮島へ向かいました。宮島では班別行動を行い、もみじまんじゅう焼き体験もできました。その後、新幹線で神戸に向かい、六甲山で豪華な夕食をいただきました。残念ながら当日の山頂は霧で真っ白。夜景を楽しむことはできませんでした。

3日目はUSJで、楽しく過ごしました。

これまで学校で学んだことを活かし、3日間の修学旅行を充実したものにする 것이できたのではないのでしょうか。今後は、修学旅行で学んだことを、全校に発信し、3年学年集団が、これまで以上に強い絆でむすばれた「なかま」となり、城東中学校をリードしてもらうことを期待します。

1日目平和学習編(広島)

被爆体験講話



被爆死没者慰霊碑



平和記念資料館見学



平和セレモニー(原爆の子の像)



被爆遺構めぐり(原爆ドーム)



折り鶴献納



振り返るのもつらい体験を語ってくださった内藤さんに感謝。雨の中、詳しく説明をしてくださったボランティアガイドのみなさんに感謝。学んだことを今後の生き方に活か

していきます。「過ちは繰り返せぬから」次号では2日目、3日目の様子もお届けします。

